

令和 8 年度(2026 年)第 2 回 ハラスメント防止研修 実施報告書

1. 研修実施概要

- 実施日時:2026 年 4 月度(定期研修)
 - 研修形式:労働者向けハラスメントオンライン研修
 - 対象者:全従業員(役員、正社員、現場スタッフ、事務員)
 - 使用教材:ネットモラル & SNS ハラスメント防止ガイドライン、社内事例集
-

2. 研修テーマ

「SNS・インターネットを介したハラスメントと情報モラル」

3. 研修カリキュラム・教育内容

① 公式 SNS 運用の拡大に伴う発信マナーの習得

- 当社で積極的に取り組んでいる YouTube や Instagram 等の公式 SNS 運用において、出演する従業員のプライバシー配慮や、視聴者に誤解を与えない健全な発信方法について学びました。
- 現場の紹介動画などにおいて、特定の従業員を弄るような演出や、不快感を与える表現が「公開ハラスメント」になり得るリスクを検証しました。

② 個人アカウントでの投稿に潜むリスク(ネットハラスメント)

- 従業員が個人の SNS で、職場の同僚や上司、取引先に対する愚痴や誹謗中傷を書き込むこと(ネットハラスメント)の違法性と、会社に及ぼす信用失墜のリスクを解説しました。
- 業務時間外であっても、ネット上での繋がりを利用した執拗なメッセージ送信や、業務上の優位性を背景としたプライベートへの介入を禁止しました。

③ 外部からのネットハラスメントに対する防衛策

- 当社の方針である「社内にとどまらず、社外の者からの暴言暴力行為は断じて許さない」

という基本姿勢をデジタル空間にも適用することを共有しました。ネット上で会社や従業員個人に対する理不尽な誹謗中傷、晒し行為が発生した際の、広報および顧問弁護士と連携した相談窓口の対応フローを確認しました。

4. 研修成果

今回の研修により、スマートフォンの普及やデジタル化に伴うハラスメントのリスクを身近な問題として捉えることができました。公式・個人問わず、デジタル空間での発信が社会に与える影響力を自覚し、情報モラルが大幅に向上しています。
